

2023年1月19日

当社グループの温室効果ガス排出量削減目標が SBT 認定を取得

このたび、当社グループの掲げる 2030 年度までの温室効果ガス(Greenhouse Gas、以下「GHG」)排出量削減目標について、世界的なイニシアチブである SBT(Science Based Targets)イニシアチブより認定を取得しましたのでお知らせいたします。



SBT イニシアチブとは、環境 NGO の CDP、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所(WRI)、世界自然保護基金(WWF)が共同で運営する国際的なイニシアチブです。企業が設定する GHG 排出量削減目標について、パリ協定が定める目標(世界の気温上昇を産業革命前より 2°Cを十分下回る水準に抑える等)を達成するために最新の気候科学により必要と見なされる水準に沿っていると認めた場合、これを科学的根拠に基づいた目標(science-based targets)として認定しています。

■ SBT 認定を受けた当社グループの GHG 排出削減目標^{※1}

Scope1、2 ^{※2}	2030 年度までに温室効果ガス排出量を 2020 年度比で 27.0%削減
Scope3 ^{※2}	2030 年度までに温室効果ガス排出量を 2020 年度比で 12.5%削減

当社グループでは、地球温暖化・気候変動を事業活動の継続に関わる大きなリスクの一つと認識し、2050 年度までに GHG 排出量をネットゼロ(実質ゼロ)とする「カーボンニュートラルの実現」を目標に掲げています。

このたびの SBT 認定を機に、今後も Scope1、2 における GHG 排出量の削減に向け、省エネ活動や生産効率の改善、燃料転換による脱石炭の推進、再生可能エネルギーの導入・調達、水素やアンモニア等のカーボンフリー燃料の導入検討を進めるとともに、リサイクル材やバイオマス材の採用拡大、高効率 VOC 回収装置や海水淡水化膜等製品の拡販などを通じて、サプライチェーン全体の GHG 排出量の削減に貢献できるよう一層努めてまいります。

※1： Scope1、2 の目標については、当社 2022 年 5 月 25 日付ニュースリリース (https://www.toyobo.co.jp/news/2022/release_1328.html) で公表した GHG 排出量削減目標(「2030 年度までに 2013 年度比で 46%以上削減」)に相当します

※2： Scope1： 直接排出量(燃料燃焼などの自社の排出量)

Scope2： 購入した電気などのエネルギー生産に伴う間接排出量(電力事業者などの排出量)

Scope3： Scope1、2 以外の間接排出量。今回の SBT 認定の対象は、購入した製品やサービスに関連する活動(製造など)や販売した製品の使用に伴う GHG の排出

以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話：06-6348-4210(本社) 03-6887-8827(東京支社) E-mail：pr_g@toyobo.jp